

HARMONICA CONCERT





部長
北島忠男

今年も緑あふれる初夏のたたずまいのなかで、明治大学ハーモニカ・ソサエティーは、第83回定期演奏会を開催することとなりました。

私は昨年、英・米に留学してまいりましたが、アメリカでは、カルフォルニア州立大学パークレー校へ通学しておりました。この大学は、アメリカでのスチューデント・パワー発祥の地で、大学キャンパスの南入口にあるスプロールプラザは、数年前、ベトナム反戦を叫ぶ二千人もの学生が集まった広場です。この広場も、今は思い思いの服装をした沢山の学生達があふれ、なごやかな雰囲気につつまれています。しかし現在でも、毎日の昼休みには、ここで何らかの集会が開かれていますが、集会の傍らで、数人の学生達がギターを手にフォークを唄っている風景もよくみかけました。こうしたグループにはハーモニカを入れたものもあり、そんなときには、ふとソサエティーのことが思い起こされ、マクガバン応援集会よりもフォーク・グループの方に眼が行ったものでした。

今年も我がソサエティーは新入生を迎え、絶えることのない演奏活動を続けてまいります。本日まで来場の皆様におかれましても、今後ともソサエティーの発展のために暖かいご支援とご鞭撻を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

新緑の候、貴明治大学ハーモニカ・ソサエティー第83回定期演奏会が催されるにあたり、我々明治大学マンドリン倶楽部部員一同心からお祝い申し上げます。

大正8年に創設された貴クラブは文字通り私達マンドリン倶楽部の兄貴分であると共に良きライバルであると思っております。私達とは歩む道が異なるかもしれませんが音楽というものつきつめてゆけば同じ道に到着すると思えます。同じ音楽の道を歩む我々お互いがんばろうではありませんか。最後に本日の演奏会が、ハーモニカの美しい調べによって、すばらしい演奏会になりますようお祈りしております。

明治大学マンドリン倶楽部

この程、明治大学ハーモニカ・ソサエティーが、第83回定期演奏会を開催されることとなり、我々一同、共にハーモニカ音楽を愛する者として誠に喜びに堪えません。明治大学の皆さんとは、毎年6月下旬に行います4大学ハーモニカ・ソサエティー合同演奏会を通じまして、日頃親睦を深めております。彼らの音楽的向上心の強さは、私達をして目を見張らせるものがあり、良き友として今後とも末永く、活動を共にしてゆきたいと願ってやみません。ともすれば、時代の波に流され、人間らしい精神を失いがちな現代社会にあって、私達の求めるものがハーモニカのやさしい音色の中にあれば幸いかと存じます。

早稲田大学ハーモニカ・ソサエティー 立教大学ハーモニカ・ソサエティー 中央大学ハーモニカ・ソサエティー

今宵、ここ神田共立講堂におきまして、第83回定期演奏会を迎えますことは50余年の歴史と伝統をもつ我が明治大学ハーモニカ・ソサエティーにとって大きな喜びとするところであります。

さて最近、世界中からすぐれたポピュラー界のミュージシャン達が来日しまして音楽を愛する私達にとりまして、彼らの洗練された技術や独創性には魅了されること大でした。どの演奏家達をとりまして、楽しく、明るく、華麗なステージだったと思います。実際音楽とはそういうもの楽しいものでなければならぬというのが我々のモットーとするところであります。しかしながらそういう楽しいものを作り出すまでには偉大なミュージシャンであればあるほどそれに払った努力は大きいはずだと思います。

今宵の私達の演奏は皆様方の耳に御満足いただけるかどうかわかりません。しかし部員ひとりひとり新入部員から4年生までこのステージを成功させるために払った情熱と学生らしい素直な態度は、ハーモニカ・サウンドを通して、きっと皆様方に御理解していただけるものと固く信じております。未熟ながらも真剣に、張り切って演奏いたします。どうぞ終演までごゆっくりお楽しみください。

明治大学ハーモニカ・ソサエティー 部員一同

第 83 回

定 期 演 奏 会



1973 年 6 月 2 日 (土)

PM. 6:00

神 田 共 立 講 堂

明治大学ハーモニカソサエティ

